

大阪府営水道 送水管マップ

大阪府営水道は、府内41市町村へ年間約6億m³(大阪ドームの約500杯分)のくらしの水—高度浄水処理水—をお届けしています。府内に張り巡らされた送水管は、延長距離にして約530km。大阪—東京間に匹敵します。



Q1 高度浄水処理水はどこで作られているの？

大阪府営水道の水源は淀川。その淀川に沿って3つの浄水場(村野=枚方市、庭窪=守口市、三島=摂津市・吹田市)があり、そこで、高度浄水処理水が作られ、府内41市町村へ届けられています。各市町村水道が、府民の皆様にお届けしている水道水の7割以上が府営水道水です。

Q2 送水管の大きさはどれくらいあるの？

送水管の太さは、送水量等によって決定されます。府営水道で最も太い送水管は直径2.2m、最も細い送水管は直径20cmです。

水管橋

送水管のほとんどは道路などの地中にあり、目にふれることはありません。しかし、河川等を横断する際には、管路は水管橋となって地上に現れます。暮らしの水は、地下を通り川を越えて、届けられています。



Q3 水を送る途中で水力発電をしているって本当？

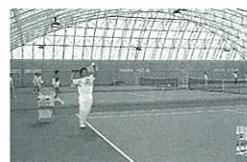
村野浄水場から郡家ポンプ場の間には高台があるため、送水ポンプで強い圧力をかけて送水しています。高台より低い位置にある郡家ポンプ場に水が届く際には、圧力が残ります。この残った圧力を利用して発電利用するのが、受水圧力発電設備。郡家ポンプ場の電力として役立っています。

Q4 高度浄水処理水は送水管をどれくらいの早さで流れているの？

枚方市にある村野浄水場から府最南端の岬町までの場合、約46時間かけて送られています。この間の送水管の長さは約90kmですから、分速にすると1分あたり30m強。ただし、水の流れは地域や時間帯によって異なるので、これは、おおよその目安です。

Q5 浄水池にテニスコートがあるって本当？

府営水道では、できあがった高度浄水処理水を地下にある浄水池に蓄えています。浄水池の地上部分は広大。それを活かし、安全・衛生面に充分な配慮を行った上で、府民の皆様楽しんでいただけるテニスコートを設けています。



▼千里アクア テニスコート(箕面市) TEL: 0727-30-7020

▲泉北アクア テニスコート(堺市) TEL: 072-293-8484



知って得する水の知恵

水は生もの。非常用の保存水は入れ替えを忘れずに。

浄水場で作られた高度浄水処理水は、送水管→市町村水道→配水管→給水管を経て、蛇口に到着します。その間に病原菌等に侵されないよう、衛生上必要な措置として、水道法において、残留塩素を保つように塩素消毒が義務付けられています。

汲みたての水道水も、日数が経つにつれ、この残留塩素が減少し、消毒効果が薄れます。水は生もの。放っておかないください。保存は、常温(20度)で3日間、冷蔵庫では1週間以内が目安です。

非常用水道水の保存方法

- 1 ポリタンクを、水道水で十分に洗います。
- 2 容器内に空気が残らないように、水道水を満タンに入れ、フタをしっかり締めます。



※常温で保存する場合、直射日光の当たらない風通しの良い場所を選んで静置します。
※保存期間内にフタを開けたときは、そのつど水道水を入れ替えてください。